

平成27年度 第1回 川口市子ども・子育て会議 議事録

開催日時 : 平成27年9月25日(金)
午前10時から
開催場所 : 本庁舎 2階 第3会議室

■出席委員 (敬称略)

松原会長、尾木副会長、野尻委員、篠崎委員、池内委員、井上委員、浅沼委員、渡部委員、庵地委員、座波委員、林委員、泉委員、楠目委員

■欠席委員 (敬称略)

山南委員、中村委員

■事務局出席者

子育て相談課：須佐課長

保育課：藤波課長、矢部係長、稲垣主査

保健センター：香山所長、永峯係長

労政課：西野係長

生涯学習課：倉持課長、岡田副主幹

学務課：石田係長、今泉主任

指導課：大竹主幹、矢島指導主事

子ども育成課：板倉課長、宇治係長、鈴木係長、本多係長、伊藤主査、山田主査

■傍聴者：1名

■配付資料

資料1-1、1-2 川口市次世代育成支援行動計画の実施状況 (平成26年度)

資料2 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用定員の設定について

資料3 平成27年度 子ども・子育て支援事業計画の進捗状況

次第、川口市子ども・子育て会議委員名簿

開会

委嘱書の交付、

会長及び副会長の選出 (会長：松原委員 副会長：尾木委員 選出)

会長あいさつ

議事

議題1 川口市次世代育成支援行動計画の実施状況（平成26年度）について

○事務局

資料1-1、1-2について、説明。

質疑なし。

議題2 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用定員の設定について

○事務局

資料2、説明。

○楠目委員

待機児童及び利用児童の状況について教えて頂きたい。

○事務局

待機児童について、平成27年4月1日現在、221名。

利用児童について、平成27年4月1日現在、7,738名の定員数に対し、在籍数は7,251名となっている。

○楠目委員

待機児童数以上の利用定員数を整備している状況と理解してよいのか。

○事務局

平成27年4月1日現在の待機児童数221名のうち、211名が0～2歳児の人数である。それに対し、今回整備する認可保育所及び小規模保育事業の0～2歳児の定員は163名であり、平成27年4月1日現在と比較し、待機児童を全て解消できる数字には到達していない。しかしながら、平成27年度及び平成28年度の整備により、待機児童の解消を目指している。

○会 長

会議として意見を求められている事項であるため、利用定員の設定について了承してよいか。

（異議なし）

議題3 川口市子ども・子育て支援事業計画の実施状況（平成27年度）について

○事務局

資料3、説明。

○庵地委員

養育支援訪問事業について、「すべてに対応できており」となっているが、対象年齢はあるのか。

○事務局

まず、新生児訪問を行なった中で、今後も継続して支援が必要な方を対象に実施している。
主に1歳未満の乳児がいる家庭を訪問している。

○庵地委員

年齢制限があるため、小さなお子さんに限っているのか。

○事務局

年齢制限を設けるという考え方はなく、状況により家庭訪問等必要な家庭へ実施する事業である。

○庵地委員

保護者の疾病により、養育困難に陥っている児童がいる。民生委員も家庭訪問を行うこともあるが、そのような家庭にも養育支援訪問を行ってほしい。

○会長

国の制度には、育児支援と共に家事援助も含まれているので、担当部局としても考えてほしい。

○泉委員

延長保育事業について、何割の方が利用しているのか。また、年齢や地区・地域別による利用傾向など分かる範囲で教えてほしい。

○事務局

現在、正確に示すことができるデータはないが、主に川口駅、東川口駅周辺の保育所で延長保育の利用が高くなっている。

また、全体の約28.9%が延長保育を利用している。

○渡部委員

資料2中、来年度、3歳児の受入れ人数60名増となっているが、現在、保育所、小規模保育事業の2歳児が3歳児になった時、全て受け入れられるのか。

○事務局

現状、2歳児から3歳児にあがった時に、受け入れる枠はある。

閉会

以 上